

生ごみリサイクル、植林活動、グリーン電力、間伐材ストロー、再生エネルギー、フェアトレード…

記事を読んでプレゼントを当てるスタンプラリーも!

「ホテルと考える、これからのわたし」オズモールSDGsホテル特集リリース

スターツ出版株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長：菊地修一）が運営する女性サイト「OZmall（オズモール）」（会員数350万人）は、「水・衛生」「エネルギー」「資源」など、SDGsの「持続可能な開発目標」に取り組むホテルを紹介する「ホテルと考える、これからのわたし－SDGsホテル特集」をリリースいたしました。

■詳細はこちら >> <https://www.ozmall.co.jp/sdgs/article/25373/>



- ホテルと考える、これからのわたし -

■ SDGsに取り組むホテルインタビュー



■ 生ごみや排水を徹底リサイクル／ホテルニューオータニ

広々とした日本庭園や、ショートケーキやモンブランなど“スーパーシリーズ”で知られる「ホテルニューオータニ」。約2万坪の敷地内に、客室1479室に加えて33室の宴会場、37軒のレストランを持ち、厨房からの排水だけでも1日約1000トンにもなる。そのため、生ごみのリサイクル率100%というコンポストプラントをはじめ、1964年の創業当時から環境への取り組みに力を入れている。



■ アメニティを持参して植林活動に参加／セルリアンタワー東急ホテル

渋谷駅から徒歩という立地にあり、ビジネスや観光の拠点として人気を集める「セルリアンタワー東急ホテル」。地域貢献の一環として、スタッフは週に3回、渋谷の街の清掃活動も行っている。さりげなく緑化活動に参加できる「グリーンコイン制度」、「グリーンカード制度」など、東急ホテルズのSDGsへの取り組みを紹介。



■ グリーン電力やバラの再利用。さまざまにSDGsに挑む／帝国ホテル

2020年11月3日に開業130年を迎える、日本を代表するホテルのひとつ「帝国ホテル」。早くから、環境対策をおもてなしの一環として取り組んできた。現在は「サステナビリティ推進委員会」を組織し、ひとつの食材を大切に使い切るフードロス対策や、スタッフのアイデアから生まれた循環型リサイクルなど、様々な視点でSDGsに取り組んでいる。



■ 間伐材を使ったストローで森林を守る／ザ・キャピトルホテル 東急

溜池山王にあるラグジュアリーなホテル「ザ・キャピトルホテル 東急」。政治経済の中心という立地もあり、さまざまな人が足を運ぶこの場所で生まれたのが「木のストロー」。プラスチック製ストローと比べても遜色なく、実際に使った人からは「木でできているとは思えない！」と言われる、環境や家づくりのプロと一緒に生み出した、世界初のストローとは？



■ プラスチックや食品廃棄物をエネルギーに再生

／川崎キングスカイフロント東急REIホテル

多摩川をはさんで羽田空港の向かいに建ち、“世界初の水素ホテル”として注目を集めている「川崎キングスカイフロント東急REIホテル」。環境省の地域連携・低炭素水素実証事業に協力したプロジェクトで、プラスチックをリサイクルして、環境に優しいエネルギーへ再生するという取り組みの詳細を紹介。



■ 多様化する社会に合わせハラールやフェアトレードを導入

／横浜ロイヤルパークホテル

横浜ランドマークタワー内の超高層階に位置し、その美しい眺望から“天空のホテル”とも呼ばれる「横浜ロイヤルパークホテル」。国際的な会議やイベントが多く行われ、世界中の人が集まる横浜に位置し、多様化する社会に合わせた取り組みを展開。すべての人が幸せなミライをめざし、ハラール認証の取得や、国際フェアトレード認証を受けたコーヒーやワインなどを導入している。



ホテルの魅力を再発見する「プレゼントキャンペーン」も同時にリリース。食事券や宿泊券、サステナブルなグッズなど、豪華プレゼントが当たるチャンス。応募方法は、オズモールの「SDGsホテル特集」で紹介されている記事のいずれかをクリック。ページ下部にあるスタンプをクリックしながら、ページをめくり、すべてのスタンプが集まると、ホテルの宿泊券や食事券が当たるプレゼントに応募できる。応募は10月27日（火）10時～11月24日（火）10時まで。 ■詳細はこちら >> <https://www.ozmall.co.jp/sdgs/article/25373/>



【◆オズモールの考えるSDGsについて】

SDGs（エスディーゼズ）とは、「Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）」の略称。2015年9月の国連サミットで採択され、地球温暖化や気候変動、不平等・格差の増加など、世界が抱える深刻な問題に対し、すべての国、団体、個人が向き合おうという内容です。ただ、「社会課題の解決」と言われても、ピンとこない人も多いのでは、と私たちオズモールは考えます。伝えたいのは、なにかをガマンするとか、無理することではなく【わたしファースト】、「自分もしあわせ、誰かもしあわせ」というとてもシンプルな考え方。そのための第一歩として。私たちはSDGsに関するニュースを紹介し、「ユーザーと企業の橋渡し役として、事業化の機会を創出する」という取り組みを推進していきます。

◆詳しくはこちら <https://www.ozmall.co.jp/sdgs/>

■ OZmall（オズモール）とは？

「オズモール」は、1996年に「オズマガジン」のWEB版としてスタート。独自の編集力を活かした特集記事や、高級ホテル・レストラン・ヘアサロン・ウェディング会場などがweb予約できるプレミアム予約サービスを掲載。ユーザーを“女友達”と考え、会員350万人の支持を獲得しています。

■お問い合わせ先：スターツ出版株式会社 広報 佐々木 TEL:03-6202-0311 Mail: contact-stp@starts-pub.jp